

ACOMA Queen 鉗子

【警告】

使用上の注意

- (1) 本品は未滅菌品である。
- (2) 滅菌をしてから使用すること。
- (3) 汚れ、傷、変形、ネジの緩みなどが無いことを確認してから、使用すること。
- (4) 有資格者以外は使用しないこと。

【禁忌・禁止】

併用医療機器

- (1) 電気メスなどの電気手術器
- (2) 除細動器

使用方法

本器を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次加工（改造）することは、折損などの原因となるので絶対にしないこと。

**【形状・構造及び原理等】

形状



組成：ステンレス鋼、黄銅
全長：290 mm

**【使用目的又は効果】

使用目的

本品は、はさみに似たリングハンドル付きの器具である。挿入部の先端は、気管内チューブの導入及び喉頭部の異物除去に用い、のこぎり刃付きのリング形をなす。また、挿入部は S 字形状している。

**【使用方法等】

使用方法

- (1) 使用前に、汚れ、キズ、変形の有無、接合部の緩み、可動部の動き等に異常がないことを確認する。
- (2) 鉗子にて、気管内の異物を除去する。
- (3) 使用後は、直ちに洗浄液等に浸す。

【使用上の注意】

使用方法

- (1) 使用前に滅菌処理する。（【保守・点検に係る事項】）を参照）
- (2) 手術・治療などの医療行為以外には使用しない。
- (3) 手技について、十分なトレーニングを実施しておく。

その他の注意

- (1) 洗浄キャップが抜け落ちることがあるので、患者の喉頭内などに脱落させないようにする。
- (2) 塩素系、ヨウ素系、強アルカリ性、強酸性の洗浄剤や消毒剤及びホルマリンなどは、器械を腐食させる可能性があるため使用しない。必ず医療用洗剤を使用する。
- (3) 金属タワシ、クレンザー（磨き粉）などは、器械表面を損傷させる可能性があるため使用しない。
- (4) 必要以上の力を加えない。
- (5) 損傷を与えるような、他の材料や器械類との接触を避ける。

**【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- (1) 清潔な場所に保管する。
- (2) 水のかからない場所に保管する。
- (3) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分などを含んだ空気により悪影響の生ずる恐れのない場所に保管する。
- (4) 重みにより破損が生じないように配慮する。
- (5) 滅菌後に保管する場合は、滅菌有効期間を管理する。

【保守・点検に係る事項】

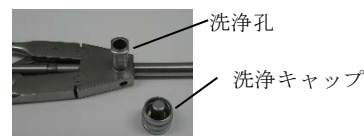
使用者による保守点検事項

清掃／洗浄

使用前

ハンドルを開放し、把持部が少し開いた状態で洗浄・滅菌・乾燥をする。

- (1) 洗浄キャップを外し、洗浄孔から水又は洗浄剤を流し込み挿入部の内部を洗浄する。



- (2) 超音波洗浄器などで洗浄する。
- (3) 洗浄剤を使用する場合は、ソフトブラシなどを使って洗い、その後蒸留水で洗浄剤が残留しないよう十分にすすぐ。
- (4) 滅菌をする。

滅菌方法

- ・オートクレーブ滅菌（高圧蒸気滅菌）
- ・推奨する滅菌条件

滅菌温度	滅菌時間
115-118℃	30 分以上
121-124℃	15 分以上
126-129℃	10 分以上

- (5) 十分に乾燥させる。

使用後

- (1) 本品の使用後速やかに洗浄キャップを外し、水や蛋白質分解酵素等の入った洗浄液中に漬ける。

- (2) ソフトブラシで洗浄する。特に把持部及び支点部分などは念入りにブラシで洗浄する。
- (3) 洗浄孔より注水して内部を洗浄し、汚れ等がないことを目視で確認する。
- (4) 洗浄後は、内部を含め十分に乾燥させる。

保守・点検に係る注意

- (1) 超音波洗浄器、オートクレーブ、乾燥機などは、それぞれの製品の添付文書に記載された方法に従って使用する。
- (2) 洗浄剤、消毒剤などは、それぞれの製品の添付文書に記載された方法に従って使用する。
- (3) 廃棄する場合は、付着した血液、体液、組織などの汚物を除去・洗浄した後に処分する。
- (4) 包装や本体に破損や異常があった場合は、使用しないこと。

*****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者及び製造業者の名称

アコマ医科工業株式会社

電話番号

03-3811-4151（緊急時も同様）

<https://www.acoma.com>